

平成 26 年度 第 4 回（相談支援）分科会報告書

1. 開催日時：平成 27 年 3 月 3 日（火） 13：30 ～ 15：30
2. 開催場所：八女市役所 203 会議室
3. 参加者（所属のみ）：陽だまりの里、ほっぷ、蓮の実園ゆるっと、ゆうゆう、八女作業所、蓮の実団地よろず屋、ホームヘルプ金太郎、八女市、リーベル

4. 実施内容

○今年度（平成 26 年度）の活動の振り返り

- ①H26. 5 月 意見交換会
- ②H26. 7 月 第 1 回分科会
- ③H26. 9 月 第 2 回分科会
- ④H26. 12 月 第 3 回は 1 月の研修会打ち合わせ

○来年度（平成 27 年度）の事業計画について

①年度当初の分科会は相談支援専門員としての視点や取り組む姿勢などを確認しながら、

事例検討や勉強会を開催。⇒ 分科会は 2 カ月に 1 回開催。

②相談支援専門員の資質向上を目的とした勉強会の定例化。

事例検討や相談を受けるときの具体的な対応（面接の仕方や進め方）等・・・。

③サービス管理責任者の方との合同研修会。⇒ 年 1 回定例化。（秋頃の開催はどうか？）

[他意見]

- ・ 作成件数が多くなってきた中で情報の管理の仕方について。
- ・ アセスメントシートの完成を。
- ・ どのような社会資源があるのか知りたい。相談を受けた時に、どういうところに相談したらよいのかなど。
- ・ 面接の仕方について具体的な方法を。
- ・ 個別支援会議等の会議はどのような時に開催するのか？会議の開き方、進め方。
- ・ 重心の方への対応や意思表示ができない方に対して、どうアプローチしていくのか等。
- ・ サビ管の連絡会を自主的に立ち上げてもらいたい。そのバックアップを相談支援分科会で行う。（事業所間のパイプ役をホームヘルプ金太郎の高橋氏に依頼）



○各事業所の計画作成進捗状況について

	作成件数	作成中	作成依頼(未作成)	その他
陽だまりの里	90件 (内、市外7件)	7件	10件(市外17件)	児童4件
ゆうゆう	63件 (内、久留米2件)	6件	6件	児童1件
ほっぷ	127件 (内、市外10件)	10件		児童5件 (市外90件)
蓮の実団地	25件	3件	32件	児童0
蓮の実園	54件	2件	2件	児童0
リーベル	147件	4件	9件	児童46件

- ・ H27年4月～新規で相談事業所を始める所 ⇒ 5月～八女作業所、5月以降ホームヘルプ金太郎
- ・ 職員定数等、変更がある事業所は届出を提出すること。6年間指定を出しているのも特段変更なければ書類提出の必要はない。
- ・ 今後、基幹と特定の棲み分けをしていく。計画作成に目途がついて来たので基幹型としての比重を。虐待対応、特定事業所への支援、人材育成等。
- ・ ケースについても1, 2年かけて特定事業所へ移管。対応困難ケースは逆にリーベルへ移管。
- ・ 同一法人内の利用者の計画を立てることは国県もあまり薦めていない。今後ケースが動く中で他事業所へ移管していけたらと思う。

